

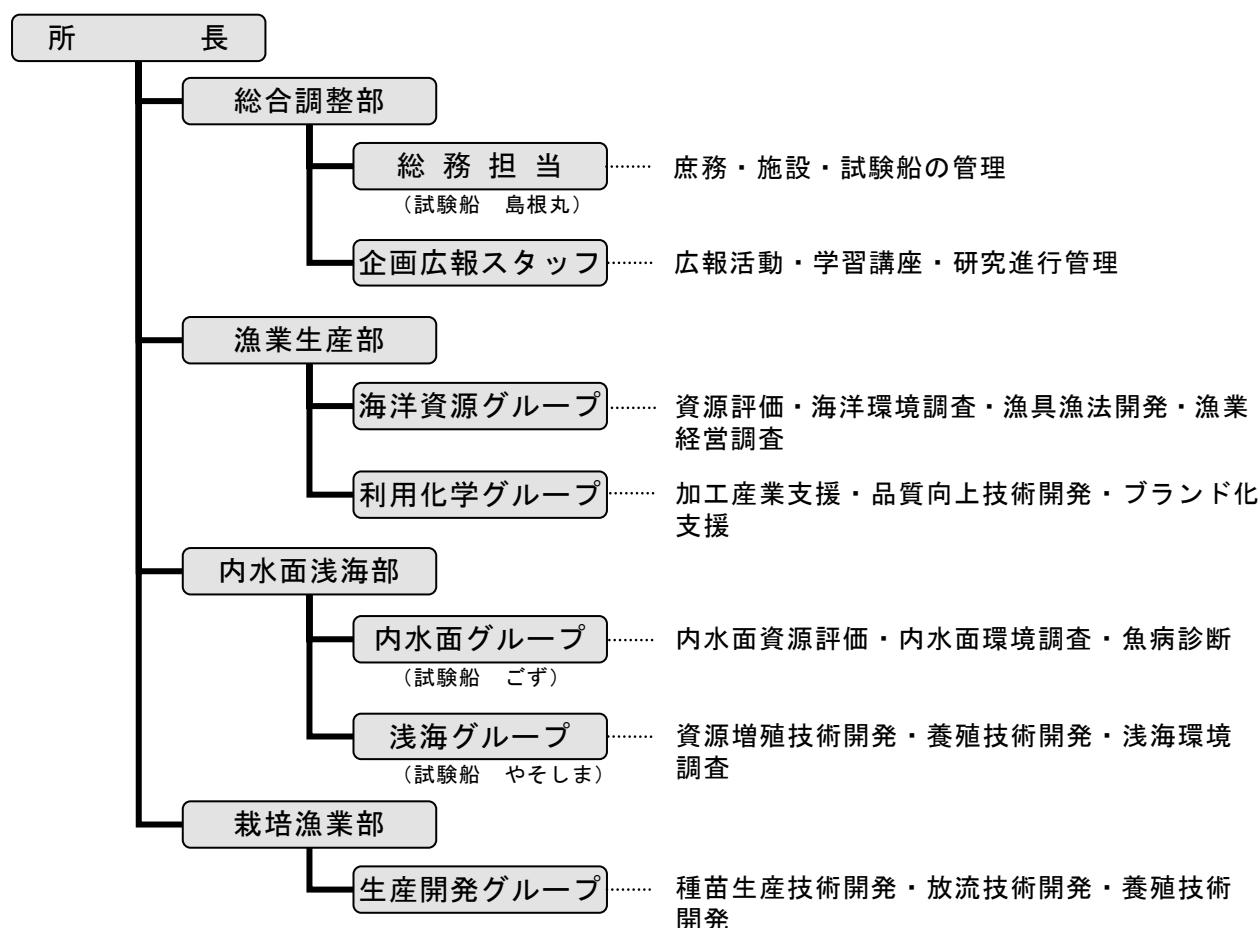
# 1. 組織の概要

## (1) 沿革

明治 34 年 (1901 年)	松江市殿町島根県庁内に水産試験場創設
明治 43 年 (1910 年)	漁労部・製造部 (八束郡恵曇村江角)、養殖部 (松江市内中原) 那賀郡浜田町原井に新築移転
大正 11 年 (1922 年)	那賀郡浜田町松原に移転
昭和 10 年 (1935 年)	那賀郡浜田町原井築港 (現、瀬戸ヶ島) に移転
昭和 31 年 (1956 年)	浜田市瀬戸ヶ島町に新築移転
昭和 51 年 (1976 年)	隱岐郡西ノ島町に栽培漁業センター設置
昭和 55 年 (1980 年)	現所在地に新庁舎新築
平成 10 年 (1998 年)	内水面分場を廃止し、平田市 (現、出雲市) に内水面水産試験場設置
平成 18 年 (2006 年)	水産試験場、内水面水産試験場、栽培漁業センターを統合し水産技術センターを開所
平成 20 年 (2008 年)	調査船「明風」退任　　漁業無線指導業務を JF しまねに委託

## (2) 組織と名簿

### (i) 組織図



## ( ii ) 名簿

(平成 20 年 4 月 1 日現在)

所 長	重本吉徳	内水面浅海部	
総合調整部		部 長	加茂 司
部 長	角 久夫	内水面グループ	
総務担当		科 長	山根恭道
主 任	青笛光祐	主 任	矢野美奈子
主 任	安部圭子	専門研究員	三浦常廣
主任施設管理技師	野原光雄	専門研究員	若林秀人
企画広報		専門研究員	松本洋典
主席研究員	森脇晋平	主任施設管理技師	江角陽司
専門研究員	向井哲也 (海洋資源グループ兼務)	浅海グループ	
試験船島根丸		科 長	勢村 均
船 長	藤江大司	専門研究員	柳 昌之
一等航海士	木村 秀	専門研究員	佐々木正
航海士	中嶋清栄	専門研究員	堀 玲子
航海士	前田博士	試験船やそしま	
航海士	小野充紀	船 長	中村初男
甲板員	馬越秀巳	機関長	青山喜久雄
機関長	新家浅夫	栽培漁業部	
一等機関士	梢江哲夫	部 長	後藤悦郎
機関士	砂廣秀人	生産開発グループ	
通信長	小松原雄二	科 長	石田健次
JFしまね 派遣		主 任	多々納剛
企画幹	鳥落修身	主任研究員	曾田一志
漁業生産部		主任研究員	栗田守人
部 長	由木雄一	研究員	森脇和也
利用化学グループ		研究員	吉田太輔
科 長	藤川裕司	主任施設管理技師	角谷延次
専門研究員	内田 浩	主任管理技師	奥田 進
専門研究員	岡本 満	主任管理技師	常盤 茂
海洋資源グループ		主任管理技師	近藤徹郎
科 長	村山達朗	管理技師	大濱 豊
専門研究員	道根 淳		
主任研究員	福井克也		
主任研究員	寺門弘悦		

### (3) 配置人員

職種別人員表

職種	所長	総合調整部					漁業生産部			内水面浅海部				栽培漁業部		計
		部長	企画広報スタッフ	総務担当	島根丸	漁業無線指導所長	部長	利用化学グループ	海洋資源グループ	部長	内水面グループ	浅海グループ	やしま	部長	生産開発グループ	
行政職	1	1		2		1				1					1	7
研究職			2				1	3	4	1	4	4		1	5	25
海事職					10								2			12
技労職				1								1			5	7
計	1	1	2	3	10	1	1	3	4	1	6	4	2	1	11	51

## 2. 予算額

### (1) 研究事業別予算額

(単位：円)

費目	予算額	備考
行政事務費	5,493,820	
管理運営費	80,039,000	
船舶保全費	61,485,000	島根丸(142t)、やしま(9.1t)、ごず(8.5t)、いそかぜ(3.3t)
試験研究機関施設等整備費	5,688,000	
県単試験研究費	94,534,000	
国補試験研究費	8,735,000	
受託試験研究費	26,506,000	委託者：独立行政法人水産総合研究センター
交付金試験研究費	5,193,000	
合計	287,673,820	